

SSKO  
40  
Anniversary  
Since 1983

# おあしす通信

編集 キープハート(おあしすの事業を支える市民の会)

2023年 10月号

## 5色の彩り わっぱ飯

いつも頑張るあなたに  
身も心も整う  
バランス弁当

紫キャベツと  
糸こんにゃくの  
マリネ

合い挽き  
そぼろ

鶏胸肉と  
ブロッコリーの  
ゴマラー油



おから  
こんにゃく  
チンピラ

甘たまご

オアシス・プラスの  
新商品  
5色の彩りわっぱ飯  
(本誌2ページをご覧ください)



商品開発の様子



社会福祉法人  
おあしす福祉会

〒136-0076 東京都江東区南砂3-4-6  
TEL 03-5690-5959  
<http://www.oasisfukushi.or.jp/>



就労継続支援B型事業所

■オアシス・プラス 〒135-0021 東京都江東区白河4-7-2 TEL 03-5646-7811

■コム・オアシス 〒136-0076 東京都江東区南砂3-4-6 TEL 03-5690-5959

多機能型(就労継続支援B型・就労移行支援・就労定着支援)事業所

■ピアワーク・オアシス 〒135-0001 東京都江東区毛利1-7-3 TEL 03-5638-1775

地域活動支援センター/指定(特定・一般)相談支援事業所/自立生活援助/居住サポート

■ウィル・オアシス 〒135-0002 東京都江東区住吉1-17-20住吉ビル4階 TEL 03-6284-0545

共同生活援助事業(グループホーム)

■第2クローバーハウス

おあしす利用者家族の会「杏の会」

公益事業

■住宅確保要配慮者居住支援法人(居住支援法人)

〒136-0073 東京都江東区北砂1-5-20東陽町ダイヤモンドパレス2階204 TEL 070-6435-5374



## 木のおもちゃにそれぞれの思いを込めて

～秋の販売シーズンに向け木のおもちゃ製作中の利用者たちの言葉～



### なぜ「木のおもちゃづくり」を選んだのか？

「木の香りが好きなんです。見学に来た時に『ここだ！』と思いました。本物の木のあたたかみや香り、やさしいデザインにいやされたからです」  
「木のぬくもりが感じられるし、作っていると（自分が）いやされます。楽器も木でできていて、木は本当に良いです」「新しい自分の可能性を広げたかったんです」「気がついたら木のおもちゃづくりをしてました（笑）」

共通しているのは木のおもちゃづくりについて語る時、みんな穏やかな表情をしていることだろうか。工房の中では利用者たちのリクエストした音楽やラジオが流れ、時に楽しげな会話も聞こえてくる。お互いの仕事を確認し合いながら、その手に木のぬくもりを感じながら、ゆっくりと、しかし確実に作業は進む。

### 気持ちが届くように・・・

「木材には色々な種類があって、色や硬さや香りがそれぞれ異なったり、オイルやワックスを塗るとまた趣きが変わるのは楽しいです」  
「ちいさな木のかげらにやすりをかけて滑らかにしたり、組み立ててひとつの形になるのが楽しいです。『この木はどこから来て、どんな方がおもちゃとして受けとるのだろうか？』と考えるのも楽しいです」  
「おもちゃづくりに関わる一人ひとりの優しい気持ちが込められているので、自分も慎重に心をこめて作業しています」



心をこめてやすりがけをおこなう

### 今秋のイベント販売に訪れるお客様へ（利用者からのメッセージ）

「楽しく買い物してください！」  
「来ていただいて、私たちと交流していただけたら嬉しいです」  
「いっぱい買ってください！（笑） いっぱい買ってコレクションしてください」  
「接客は苦手なので、至らないことばかりかもしれませんが、でもおもちゃを実際に見て、手にとって感じていただけるだけでも、とても嬉しいです。疲れた心がほっこりすると思います」

木のおもちゃ作りに関わる利用者たちは決して手先が器用な人ばかりではない。人前に出ることが苦手な人もいる。でもそれぞれが、おもちゃを手にする方々の笑顔を思い浮かべながら日々作業に励み、自分たちが作った品であることの誇りを胸に、勇気を出して販売に臨む。

ピアワーク・オアシスの木のおもちゃは「障がい者がつくったもの」を超え、「誰もがほしいと思える、一般のクラフト作家の作品と肩を並べられるもの」を目指してきた。製品を通してのお客様との交流は利用者にとって大きな自信となり、障がいからの回復につながっていく。

この秋、イベント会場であたたかなぬくもりを感じられる木のおもちゃを見かけたら、ぜひ立ち止まって手にとってみていただきたい。そこには利用者のたくさんの気持ちが込められている。（武藤 康司）

### 木のおもちゃのお店 おあしす 今後の販売予定

- 10/7（土） まごころ市（江東区 砂町文化センター）
- 10/14（土）・15（日） 江東区民まつり（江東区 都立木場公園）
- 10/21（土） 豊洲フェスタ（江東区 豊洲文化センター）
- 10/21（土） 順天堂大学医療看護学部学園祭（浦安キャンパス）
- 10/22（日） 柳原健康まつり（足立区 柳原リハビリテーション病院）
- 11/3（金・祝） ティアラこうとう あ〜とふるDAYS（江東区 住吉）
- 11/4（土） 福ふくまつり（江東区 江東区障害者福祉センター）
- 11/11（土）・12（日） デザインフェスタ（江東区 東京ビッグサイト）
- 11/18（土） ふれあいまつり（江東区 猿江二丁目公園）

\*販売の情報はSNSで随時お知らせ！ご来場を心よりお待ちしております。



X（旧ツイッター）



Instagram

## おあしすを応援してくださる皆さまのお力が必要です ～ご寄付のお願い～

### お互いが あんしんして しあわせを手に行ける すてきな町に

おあしす福祉会は一人ひとりが互いを認め合い、力を合わせて共に生きる社会（共生社会）の実現を目指しています。すべての障がい者が一人の市民として地域で生活し、自らの人生を有意義に生きていくためには、多くの市民の皆さんとともに、お互いにその人らしく自らの人生を生きていくことが必要だと考えています。

共生社会の実現にはすべての市民が協力し助け合って、ともに作り上げていくことが重要です。障がいのあるなしに関わらず、ともに協力して助け合うことによって、個々の人生を豊かにできるのではないのでしょうか。

おあしす福祉会はこれからの10年を、共生社会の実現に向けて、江東区内のさまざまな分野や団体、住民、地域の自治会や町会、商店街の方々と連携し、共通課題に利用者とともに取り組みたいと考えております。

そのためには安定した法人運営が求められますが、精神障がいのある方は、症状や体調によって安定的に利用することが難しい方もいるため、利用日数に応じた報酬体系の現制度では、法人の経営は年々厳しくなっております。目標実現のために法人として引き続き経営努力を続けてまいります。今後の地域における活動のさらなる充実、利用者へのよりよい支援と施設設備の維持・充実等のためには多くの資金が必要です。

皆さまのお力がぜひとも必要です。誰もがかけがえのない存在である地域社会づくりのために、皆さまからのあたたかいご支援をお待ちしております。よろしくお願いいたします。



おあしす福祉会 理事長  
平松 謙一

### ご寄付の手続きが便利になりました

おあしす福祉会では今年度より寄付プラットフォームSyncable（シンカブル）による寄付決済を開始しました。ご自身のスマートフォンやパソコンからも寄付申込みが可能になりました。

**\* 寄付金控除対象となりますので、所得控除が受けられます。**

#### 【 ご寄付の手順 】

ご自身のスマートフォンやパソコンで「シンカブル おあしす福祉会」で検索、または右のQRコードを読み込み、案内にそってお手続きください。  
クレジットカード、Amazon Pay、銀行振込でのお支払いが可能です。



#### 毎月定額でのご支援もぜひご検討ください！

毎月定額でのご支援も可能になりました。

長期的にご支援いただけることは私たちにとって大きな支えになります。

#### 今までの郵便振替によるご寄付も可能です

加入者名 おあしす福祉会

口座記号 00100 8 番号 82367

通信欄に「寄付」と明記のうえ、お申込みください。

